

5. 概況

1) 入荷(と畜)状況

総入荷数 98,286頭(子牛を含む)で、畜種別では牛 3,363頭(前年度対比7.6%減)、豚 94,921頭(同2.4%増)であり、昨年に引き続き牛は減頭し、豚は増頭した。

道府県別では、成牛は三重県 2,894頭(86.1%)、静岡県 220頭(6.5%)、長崎県 143頭(4.3%)で3県で96.8%を占め、以下 岐阜、宮崎、北海道等から入荷があった。

豚については、三重県が 92,639頭と97.6%を占め、以下 広島・愛知 等から入荷があった。

2) 取引状況

総取引頭数は 94,777頭で、畜種別では牛 918頭(前年度比 13.4%減)、豚 93,859頭(同 2.4%増)で、牛は減頭し、豚は増頭した。

総取引重量は 7,479,725.4kg(同 1.9%増)で、畜種別では牛 364,103.0kg(同13.5%減)、豚 7,115,622.4kg(同 2.8%増)で、牛は減少し、豚は増加した。

総取引金額は 3,909,743,893円(同 2.8%増)で、畜種別では牛 732,815,728円(同 11.9%減)、豚 3,176,928,165円(同 6.9%増)であった。

3) 年間市況

畜種別の平均価格は、牛は 2,013円(対前年度 38円高)、豚 446円(同17円高)で、牛・豚とも堅調に推移した。

4) 部分肉処理(牛)

年間で657頭処理し、前年度(673.5頭)に比較して減頭した。